

平成 30 年度 一橋大学大学院第一種奨学金返還免除申請要領 【博士後期課程】

大学院において日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けた学生が当該課程において特に優れた業績を挙げたと認められた場合に奨学金の全部または一部の返還が免除される、「特に優れた業績による返還免除」制度があります。

本学においては、別紙「一橋大学大学院第一種奨学金返還免除者推薦基準」により選考を行い、評価点の高い方から返還免除候補者として推薦します。

【対象者】

大学院第一種奨学金採用者で、平成 30 年(2018 年)度中に貸与が終了する者(途中辞退等含む※)

※平成 31 年(2019 年)3月までに辞退・退学・短縮修了等の異動で貸与終了する(した)奨学生は今年度の対象者となります。異動予定で返還免除申請を希望する方は、速やかに異動の手続を済ませ、下記期間内に申請をしてください。

【推薦枠】

本年度は**6名**程度の予定です。

※返還免除候補者として推薦された方が必ず返還を免除されるわけではありません。

【申請方法】

次ページの【学内選考調書記入要領】を参考に「一橋大学大学院第一種奨学金業績優秀者返還免除学内選考調書」を作成し、添付資料とあわせて申請期間内に学生支援課窓口まで提出してください。

【申請期間】

学内選考調書申請期間： 2019 年1月 21 日(月)～2月1日(金)17:15

※郵送での提出は2月1日(金)必着です。

【今後の申請スケジュール】

学内選考結果通知： 2019 年3月下旬

推薦候補者のみ Gmail(学籍番号@g.hit-u.ac.jp)宛に結果通知します。

↓

日本学生支援機構提出用選考調書提出： 学内選考結果通知～2019 年4月4日(水)17:15

推薦候補者は、結果通知から短い期間で再度申請書を作成いただきます。

次ページ【推薦候補者になった時の留意点】を事前に参照しておいてください。

↓

返還免除結果通知： 2019 年6月中旬頃

日本学生支援機構から直接本人に通知されます。

【注意事項】

返還免除申請者および連帯保証人等は、返還免除の認定結果が判明する6月中旬頃まで繰上返還をしてはいけません。

返還免除申請者が進学や留年のため4月以降も引き続き在学する場合、返還免除の認定結果に関わらず在学する学校の指示に従い、スカラネット・パーソナルから「在学猶予願」を提出してください。

【学内選考調書記入要領】

1. 作成は手書き、PC 入力いずれも可です。手書きの場合、黒のボールペンで記入すること(消えるペンは不可)。また、押印はスタンプ印は不可です。E-mail は4月以降も連絡が取れる Gmail(学籍番号@g.hit-u.ac.jp)以外のアドレスを記入してください。
2. 特に優れた業績は、別紙「一橋大学大学院第一種奨学金返還免除者推薦基準」を参照の上、学内選考調書の該当項目欄に明記し、次ページにその要旨を記載するとともに、業績を証明する資料を添付してください。(業績は博士後期課程在学中のものに限られます。)
3. 論文、著書及び受賞は、それぞれ作成又は受賞の年月を記入し、発表、学会誌等はその名称、巻、号等を記載してください。(学位論文は、本文と要旨を併せて提出してください。製本の必要はありません。)
4. 教育または研究に係る補助業務の実績がある場合は、採用又は雇用に関する証明書、若しくは補助業務委嘱の第三者の証明を添付してください。(本学 TA・RA の場合は、本学発行の労働条件通知書のコピー)
5. 指導教員等の推薦を得て、署名・捺印をしてもらってください。

【提出時の準備】

※業績を証明する資料は、推薦基準の番号を付した表紙を添付するか資料に直接番号を付した上で、番号順に並べてください。ひとつの項目に、複数の業績がある場合は枝番を付してください。

※申請書類一式は、そのまま審査員に提出します。審査しやすいように作成、取りまとめた上で提出してください。

※提出いただいた申請書類一式は返却できません。提出前に必ずコピーを取ってください。推薦候補者になり、日本学生支援機構提出用選考調書を作成する際に、学内選考調書を参考にしたいとお問い合わせをいただきますが、対応いたしかねます。

【推薦候補者になった時の留意点】

学内選考の結果、推薦候補者になった方は、短い申請期間で日本学生支援機構提出用選考調書を作成いただくほか、「最新の成績証明書」「指導教員の推薦理由」等を準備いただきます。

※「最新の成績証明書」は発行に数日かかる場合がありますので、余裕をもってご準備ください。

※「指導教員の推薦理由」は教員の署名・押印が必要です。事前に教員のスケジュールを確認し、申請期間中に提出が出来るよう、お願いしておいてください。

※博士後期課程学生は、学内選考では「最新の成績証明書」は不要ですが、日本学生支援機構提出用選考調書では必要です。

推薦決定やその後の手続き等の連絡を行いますので、推薦候補者になった方は必ず連絡(携帯電話・Gmail(学籍番号@g.hit-u.ac.jp))がすぐ取れるようにしておいてください。

期日までに申請がない場合、辞退とみなします。

【問い合わせ先】

一橋大学学生支援課(国立西キャンパス本館1階) ※窓口は土日祝を除く平日 8:30~17:15

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

TEL:042-580-8139 FAX:042-580-8135

E-mail: stu-kz.g@dm.hit-u.ac.jp

一橋大学大学院第一種奨学金返還免除者推薦基準

(博士後期課程)

業績種別及び評価項目	評価点
(1)学位論文その他の研究論文	200
① 大学院における教育研究活動等に関する業績 イ 学位論文、研究論文が特に優れ推薦に値する場合	(160)
② 専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績 イ 研究論文が学会で高い評価を得て推薦に値する場合 ロ 研究論文が学術雑誌及び新聞等で高い評価を得て推薦に値する場合 ハ 研究論文を学会で発表し高い評価を得て推薦に値する場合	(20) (10) (10)
(2)大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果	/
① 大学院における教育研究活動等に関する業績 イ 研究成果が特に優れ推薦に値する場合	
② 専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績 イ 研究成果が学会で高い評価を得て推薦に値する場合 ロ 研究成果が学術雑誌及び新聞等で高い評価を得て推薦に値する場合 ハ 研究成果を学会で発表し高い評価を得て推薦に値する場合	
(3)授業科目の成績	
① 大学院における教育研究活動等に関する業績 イ 特に優秀な成績を修め推薦に値する場合	
(4)著書、データベースその他の著作物〔(1)(2)に掲げるものを除く〕	10
① 大学院における教育研究活動等に関する業績 イ 著書及び著作物が特に優れ推薦に値する場合	
② 専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績 イ 著書及び著作物が学会、学術雑誌及び新聞等で高い評価を得て推薦に値する場合	
(5)研究または教育に係る補助業務の実績	10
① 大学院における教育研究活動等に関する業績 イ 学内での教育研究活動等に補助(リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント等)に大きく貢献し、かつ特に優れた業績を挙げ推薦に値する場合	
② 専攻分野に関連した学外における教育研究活動等に関する業績 イ 教育研究活動の補助業務により学外での研究成果が高く評価を得て推薦に値する場合	